

令和3年度 高大連携授業（後期）授業要目<科目概要>

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋 田 大 学	
科目名 (サブタイトル)	[50] 教職の世界 <県北会場> (教職への展望を拓く)	科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	客員教授 伊藤 成年	
授業概要	教職を目指す高校生のための講座です。教師という職業の概要について学ぶとともに、学習指導案の読み取りや学習指導案(略案)の作成、教育専門監の授業(ビデオ)を教材に授業づくりの要点等についても学びます。また、秋田県教育の特色や教師に必要なとされる資質・能力について講義やグループ協議を通して学び、教職を志す高校生のキャリア発達を促します。			
授業方法と留意点	授業は講義と演習を組み合わせで行います。内容によっては、グループワークや全体での協議・発表が中心となりますので主体的な参加が期待されます。受講者の事前準備は必要ありません。			
授 業 計 画				
【募集定員人数30名】先着順で募集を締め切ります				
<10月 3日(日) 10:00~11:30>				
第1講: 「教職の世界とその魅力」 自らの教職体験をもとに、児童生徒と教師との関わりによって紡ぎ出される教職の真の魅力について伝えるとともに、教職の世界について正しい理解が図られるようにします。また、受講者が、それぞれどのような教師像を抱いているのかについてグループで語り合い、互いに教職を目指す心を見つめ直し、考えを深めることができますようにします。 (公立小学校採用20代教員による講話40分程度を含む)				
<10月 3日(日) 12:30~14:00>				
第2講: 「授業における教師の『表現力』や『課題設定力』等に関する学び」及び 「学習指導案の読み取りと略案の作成」 学校の日課はほぼ授業で占められています。授業は、児童生徒にどのような力を身に付けさせるのか、ねらいや手立て評価等の考え方が事前にしっかりと設計されている必要があります。教職への入門として、授業力に秀でた教育専門監の授業場面のビデオを視聴し、児童生徒を引きつける教師の態度・振る舞い等の表現力や「学習課題」を設定するまでの学習意欲の引き出し方等について学びます。また、学習指導案の見方、略案の作成等についても学びます。さらに、ビデオ視聴やサンプルの学習指導案をもとに、授業の導入部分の演じ方について協議し練り上げグループ発表します(グループ協議・演習)。 (公立中学校採用20代教員による講話40分程度を含む)				
<10月 3日(日) 14:15~15:45>				
第3講: 「秋田県教育の特色(全国学力・学習状況調査結果等の分析から)及び 教師に必要なとされる資質・能力について」 全国学力・学習状況調査において、毎回全国トップレベルの秋田県児童生徒の学力や質問紙にみる生活や家庭学習等の実態を把握します。また、このような結果が、教員の熱心な研修姿勢や地域社会の協力、県・市町村教育委員会の特色ある教育行政施策によってもたらされていることについて学びます。すぐれた秋田県教育の実状について幅広い知見を得ることができます。さらに、教師に必要なとされる資質・能力とは何かについて考えます。				
その他	この授業は、秋田県立大館国際情報学院高等学校を会場に開講します。 住所: 大館市松木字大上25番地の1 昼食を持参ください。(昼食時間 11:30~12:30)			
テキスト	なし(講義資料を配布する)。			
参考文献	なし。			
関連科目				
開講日時	10/3(日)			
	10:00~11:30	12:30~14:00	14:10~15:45	
会場	秋田県立大館国際情報学院高等学校			
欠席連絡先	秋田大学 手形キャンパス 電話: 018-889-3191(秋田大学 総合学務課 平日9:00~17:00) E-mail: conso@jimu.akita-u.ac.jp			